<様式1> 管理運営状況評価書 【対象年度:令和3年度】

①歴史•文化施設

は選択入力項目	は自
は迭択入刀垻日	۱Y

は自動計算のため入力不要

I 施設概要·利用情報

(単位:人、%、円、日)

	施設名 文化	会館シオーネ 担当課名 文化・スポーツ振興課 記入者職氏名 主査 石川直輝			
	区分	内容・説明			
	(1) 設置条例名	掛川市文化会館シオーネ条例			
	(2) 施設設置目的	市民の芸術及び文化の向上並びに福祉の増進を図る。			
	(3) 施設が有する設備、機能 の概要 大ホール(収容人員652席)、楽屋1~5、小ホール(移動席200席)、大会議室(定員100名)、小会議室(定員14名)、団体交流室(定員 和室(24畳)、展示ロビー、屋外ステージ(収容人員600名)、駐車場240台(大東図書館と兼用)				
	(4) 施設建設年度	平成10年度			
1	(5) 耐震性能の有無	有			
施 設		屋外防水工事(令和5年頃 約2,500万円)			
及び	 (6) 将来予想される改修経資				
指定	(想定年度と費用見込み)	空調改修(令和7年頃 約2,000万円)			
管理		舞台装置改修工事(令和8年頃 約5,000万)			
理者の	(7) 指定管理者名	株式会社 SBSプロモーション			
	(8) 指定期間	令和2年 4月1日 から 令和7年 3月31日 まで			
沈	(9) 債務負担行為設定の有	無 ② 設定あり □ 設定なし ※設定ありの場合、(期間 令和2年度 ~ 令和6年度) (限度額 749,000 千円)			
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度			
	(11)自主事業の有無	☑ 実施あり □ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。			
	(12)その他事業の有無	□ 実施あり □ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。			
	(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) □ 提出なし			
	(14)利用者満足度調査等実 の	^施 ☑ 実施あり □ 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 令和2年度)			

		区分		R01実績	R02実績	R03実績	R04当初	備考
	(1)	(目標		103,000	110,000	55,000	30,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
	(1)	施設利用者数	(実績値)	77,894	28,213	34,374		
		大ホール	•	22,688	7,024	11,382		
		小ホール		18,143	7,030	9,033		
	内訳	大会議室		10,375	9,728	7,702		
	叭 (施	小会議室		1,313	839	526		
	設	和室		1,172	624	667		
		楽屋		2,732	1,294	1,888		
	備ごと	稽古場		2,586	787	1,004		
)	スタッフルーム		177	117	264		
		展示ホール		11,517	220	1,052		
2		野外ステージ 他		7,191	550	856		
利用状	(2)拝	家働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
状 況			A平日昼間	14.0%	8.1%	15.5%		利用日数(27+32)/営業日数(190×2区分)
		大ホール	B平日夜間	14.3%	3.1%	4.2%		利用日数(8)/営業日数(190)
		(定員652人)	C土日祝昼間	44.1%	18.5%	43.1%		利用日数(50+50)/営業日数(116×2区分)
			D土日祝夜間	28.2%	8.6%	17.2%		利用日数(20)/営業日数(116)
	施設		A平日昼間	34.8%	31.0%	30.0%		利用日数(55+59)/営業日数(190×2区分)
		小ホール	B平日夜間	73.0%	75.9%	66.8%		利用日数(127)/営業日数(190)
	設備ごと		C土日祝昼間	67.7%	40.1%	48.7%		利用日数(53+60)/営業日数(116×2区分)
	ح		D土日祝夜間	79.1%	28.4%	62.9%		利用日数(73)/営業日数(116)

_	_		_				
			A平日昼間	21.5%	7.6%	13.4%	利用日数(33+18)/営業日数(190×2区分)
		稽古場	B平日夜間	60.2%	26.2%	15.8%	利用日数(30)/営業日数(190)
		(定員 人)	C土日祝昼間	65.5%	37.1%	44.8%	利用日数(53+51)/営業日数(116×2区分)
			D土日祝夜間	41.8%	6.0%	11.2%	利用日数(13)/営業日数(116)
			A平日昼間	35.4%	31.4%	37.6%	利用日数(34+109)/営業日数(190×2区分)
		大会議室①	B平日夜間	53.6%	56.5%	66.8%	利用日数(127)/営業日数(190)
		(定員50人)	C土日祝昼間	53.6%	50.9%	30.6%	利用日数(30+41)/営業日数(116×2区分)
			D土日祝夜間	48.2%	33.6%	30.2%	利用日数(35)/営業日数(116)
2	施設		A平日昼間	23.1%	18.6%	26.8%	利用日数(45+57)/営業日数(190×2区分)
利	· 設 備	大会議室②	B平日夜間	11.2%	18.3%	4.2%	利用日数(8)/営業日数(190)
利用状況		(定員50人)	C土日祝昼間	47.3%	46.1%	28.9%	利用日数(30+37)/営業日数(116×2区分)
況	ご と		D土日祝夜間	46.4%	21.6%	28.4%	利用日数(33)/営業日数(116)
			A平日昼間	22.9%	8.4%	14.5%	利用日数(24+31)/営業日数(190×2区分)
		小会議室	B平日夜間	9.7%	9.9%	2.6%	利用日数(5)/営業日数(190)
		(定員14人)	C土日祝昼間	22.7%	22.8%	15.1%	利用日数(16+19)/営業日数(116×2区分)
			D土日祝夜間	9.1%	3.4%	6.0%	利用日数(7)/営業日数(116)

								•				
			A平日	昼間	12.1%	11.0%	13.9%		利用日数(14+39)/営業日数(190×2区分)			
		和室	B平日	夜間	9.2%	15.2%	17.4%		利用日数(33)/営業日数(190)			
		(定員 /	() c±目	况昼間	21.8%	9.9%	16.4%		利用日数(21+17)/営業日数(116×2区分)			
	_		D土日	兄夜間	14.5%	14.7%	8.6%		利用日数(10)/営業日数(116)			
2	施設		A平日	昼間	26.1%	2.4%	11.1%		利用日数(20+22)/営業日数(190×2区分)			
利	١.	展示ホール	展示ホール		展示ホール	B平日	夜間	28.6%	2.1%	8.9%		利用日数(17)/営業日数(190)
利用状況	設備ご	(定員 /	C土日	况昼間	33.6%	1.7%	16.4%		利用日数(19+19)/営業日数(116×2区分)			
況	ځ		D土日	兄夜間	30.0%	1.7%	6.9%		利用日数(8)/営業日数(116)			
			A平日	昼間	4.9%	0.0%	0.0%		利用日数(0)/営業日数(190×2区分)			
		野外ステー	ジ B平日	夜間	0.0%	0.0%	0.0%		利用日数(0)/営業日数(190)			
		(定員600人)	.) C±目	兄昼間	7.7%	2.2%	1.7%		利用日数(2+2)/営業日数(1116×2区分)			
			D土日	兄夜間	0.0%	0.0%	0.0%		利用日数(0)/営業日数(116)			
		区分	-		R01実績	R02実績	R03実績	R04当初	備考			
3	(1)]	指定管理者名	i		(公財)掛川市 生涯学習振興公社				※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入			
管理	管 (2)利用者一人当たり		とりの運営	経費	932	1,263	947					
	(3)	軍営日数			360	318	306	306	月曜休館51日、年末年始8日(12/28~1/4)			
運営	(4)*		①正規職	員	8.0	4.0	4.0	4.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管			
次 況	状 (4)運営人員 況	型営人員 ②臨時		員	0.0	0.0	0.0	0.0	理施設で働いている実人数を記入してください。			

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報 (単位:円、%)

		⊠分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	R04当初予算額	備考
	1)	、件費	59,387,745	23,731,156	23,619,613	23,730,000	
	2 F	印刷費	2,780,028	505,254	236,968	200,000	
	3 i	通信費	1,040,891	401,528	322,645	310,000	
	44	事務用品、旅費、図書費など	1,248,325	521,770	441,438	400,000	
1)運営コスト(A)	⑤信	計上料	1,646,894	1,702,200	1,057,980	1,000,000	
	6倍	保険料、消費税(租税公課)等	4,727,598	0	0	0	
	⑦そ0	D他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	1,791,919	8,766,355	6,879,987	4,885,000	
		計	72,623,400	35,628,263	32,558,631	30,525,000	
		対前年度増減率		△ 50.9	△ 8.6	△ 6.2	
		区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	R04当初予算額	備考
	1	管理委託費(外注費)	33,770,869	27,842,283	26,796,297	30,050,000	
		消防設備保守点検	361,320	569,150	413,600	380,000	
		警備保障業務	300,840	264,000	264,000	300,000	
		電気工作物保守点検	508,812	552,680	693,000	600,000	
		空調設備保守点検	3,629,700	3,848,800	3,663,000	3,660,000	
		館内清掃業務	3,703,442	2,990,563	3,100,460	3,400,000	
		舞台操作管理業務	13,697,280	11,882,000	12,155,000	11,760,000	
(2)施設コスト(B)		その他	11,569,475	7,735,090	6,507,237	9,950,000	
(2)他設コヘト(日)	②作	§繕 費	1,440,751	1,010,772	377,080	700,000	
	از (3		11,214,848	7,031,244	8,516,297	8,500,000	
	4烷	料費	227,801	0	0	0	
	⑤清	情掃費	0	0	0	0	
	⑥伊	R守点検費	0	0	0	0	
	77	: の他(施設消耗品)	2,748,499	168,910	153,130	150,000	
		計	49,402,768	36,053,209	35,842,804	39,400,000	
	対前年度増減率			△ 27.0	Δ 0.6	9.9	
(3)トータルコスト(施設管理	費	合計) (A)+(B)	122,026,168	71,681,472	68,401,435	69,925,000	
(4)合計のうち運営コストの	割合		59.5	49.7	47.6	43.7	
(5)施設の収入 ※1)下記	.3に <i>)</i>	、力する	8,288,012	2,381,097	6,371,610		
(6)運営コストのうち利用料	収入	の割合	11.4	6.7	19.6		

皿 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設 (単位・円)

(1)指定官理科のみで連営している他設				(単位:円)
区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)-b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 施設利用料金収入	8,288,012	2,381,097	6,371,610	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(aートータルコスト)	△ 113,738,156	△ 69,300,375	△ 62,029,825	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	113,738,156	62,004,000	62,000,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

(3)日土事未及びての他事未の状況				(羊位.门/
区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 自主事業の収入	5,857,703	32,880	224,393	R01年度は、文化財団一本化事業のため、文化会館 シオーネに一括計上している。
b) 自主事業の支出	4,813,169	0	969,350	R01年度は、文化財団一本化事業のため、文化会館 シオーネに一括計上している。
収支差額 a)-b)	1,044,534	32,880	△ 744,955	
c) その他事業の収入			3,506,700	
d) その他事業の支出				
収支差額 c)-d)	0	0	3,506,700	

Ⅳ 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている		
2	設置目的をほぼ達成できている。	3	
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2)協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%	99%	3	
B サービス内容の満足度	90%	98%	3	
C 従業員応対の満足度	90%	99%	3	
D 施設安全対策の満足度	90%	97%	3	
E 美観・清潔感の満足度	90%	98%	3	
F 施設の利用者数	55,000	34,000	1	【達成できていない点・主な課題】 ・新型コロナの影響により利用者数が減少している。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・新型コロナの影響により、利用者数は減少傾向にあったが、令和3年度あたりから徐々に回復傾向が見受けられる。対策を講じた上で、利用者が増えるような企画・運営を期待したい。

(3)収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。		
2	前年度と同等の収支状況になっている。	2	
1	前年度より収支状況が縮小している。	3	
0	収支差額が赤字となっている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。		
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。	2	
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。	3	
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)		
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)	2	
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)	3	
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。		
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。	2	
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。	3	
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計 31 /33

TT	7	_	1.1.	_	_	ᆓ	
v	4	(I)	111]	\blacksquare	ш	=	瞴